

定部金貳錢 廣五十二行 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五番 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

日刊 發行兼編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

常盤新聞

刊夕日六月六

原齒科醫院

平町土橋通り電話三一三番

坊ちやん嬢ちやんの衛生的な食事をとって遊養の多い 飛切うまい松小屋のパン

食パン 一斤 十六錢
バナナ 一箱 一十五錢
バナナ 一箱 一十五錢
バナナ 一箱 一十五錢

目丁四町平 ヤトモツマ 番四一二話電

五月人形

座敷ノボリ 玉舟 山特製

座敷ノボリ 武者人形 大勉強

五月 裸金時 大勉強

水光齊 座敷ノボリ 大勉強

祐月特製 武者人形 大勉強

五月 裸金時 大勉強

小間物 洋具物 陳野洋品店 平町二丁目

座敷ノボリ小道具一式

京都齋特製五月人形

いづや 一丁目日進堂隣 電話三三六番

理想的逸品を揃へました。ぜひ御覧下さい。

二丁目の ふくだや

無届異動地の整理に就て

一平・税務署

◇はしがき

此際地主の方から進んで全部の無届異動地の申告して貰つて税務署が調査する際には一筆も発見されるものがないと云ふ様になることを希望して居るのであります。其の爲に六月末日迄に出して貰つた申告に付ては假令其の申告が法律の上から見れば期限の後れたものでも、今回に限り特別の取扱を致すことになつて居ります。

◇無届異動地とは何か

皆さんの大切な土地は税務署の土地臺帳に其字、地、番、地目、面積、土地の等級、所有者等の事項が一筆毎に登録してあります。又其の境界は土地臺帳の附屬地圖に依りて一見明瞭になつて居ります。地目と云ふのは土地を其の利用状況に依りて區別した名稱であります。田、畑、宅地、鹽田、鑛泉地、池、沼、山林、牧場、原野、雑種地の十種となつて居ります。此の地目を變更するのを土地の異動と云つて居ります。此の場合には夫々税務署に届けて土地臺帳の登録事項を訂正して貰はねばなりません。然るに之を届け

- すに放置するものを無届異動地と云ふのであります。土地の異動の場合を列挙して見れば大体左の通りであります。
- (イ) 田を畑に又は畑を田にしたとき
 - (ロ) 田又は畑を宅地にしたとき
 - (ハ) 宅地を田又は畑にしたとき
 - (ニ) 田、畑又は宅地を鑛泉地にしたとき
 - (ホ) 田、畑又は宅地を山林、原野にしたとき
 - (ヘ) 山林、原野、池沼を田、畑、宅地又は鑛泉地にする爲に開墾に着手したとき
 - (ト) 溜池又は公共の用に供する道路等を用いて宅地としたとき

開店廣告

色川材木店 平町(電話三四一四番)

今回隣家より失火の際はお客様を以つて店舗及び倉庫を全焼せしむるに幸ひ工場及事務所の類焼を免れました事は皆様の賜と深く御禮申し上げます。尚營業所は店舗新築落成まで約一ヶ月間製材工場事務所にて七日より開店致しますから従来の通りお引立被下度御用命の程お願ひ申します。

佐藤三平君

内郷村會議員候補者

貴下の清き一票を御投票願ひます

内郷村大字小島字新町三二 遠藤末造

プロケラム

松竹提供 市川右太衛門主演 原作 鈴木史郎 監督 長尾史録

宿命 三下野郎 全

死命を賭して盡してゆく血涙に彩られた悲壯なる三下奴の物語りである

都新聞連載 松竹蒲田大作 原作 畑耕一 監督 野村芳亭

作名 いばらの樂園 全

岩田祐吉 栗島すみ子 川田芳子 奈良眞養 八雲恵美子 藤野秀夫 共演

嘗て雑誌キングに連載さるゝや果然人氣の中心となつて帝都の紙價を高からしめた此名作適材適所を得て遂に映畫化する

澤田清 市川小文治共演

聖劍 塚原小太郎 前篇 九卷

川上彌生 久米讓 瀧澤静子 瀧川銀潮 助演

連続全十八卷 來週後篇上映

話電 六六四 館 平 活 日 松 (金料普) 曜日 一デ生 土學

正確な体温計 関内藥局 電話四〇番

全遠藤のパン 平町電話三三六番

夏衣陳列

の柄な粹 地衣浴ツーボス たかゆ優女 み好一タス 種數廿形中外 形中駒入 すまひ願を命用御ぞうど

目丁三平 屋田亀

御節句の贈答引物 品賣出し 御買上金五圓 以上粗景品を差上ります 種々取揃へお待申して居ります 是非御越し下さい

平一丁目 和井和久 電話四〇五番

昨日突然…… 當選無効申立

相次いで二通

住民権を失つた無効投票

選挙に關する異議申立期間の最後の日である昨日突然田町金子政通、古銀治町鈴木倉左右の兩君から前後相次いで當選無効の異議申立

提出され た金子君の異議申立理由によれば若松武一郎、吉田政吉、佐川友一郎、柴崎忠太の四君が既に他に轉住し平町には住民権を失つて居るに拘らず投票日の當日平町に來つて投票した、此の無効の投票四票に依つて當選者中の最低獲票者である緑川喜三郎君と

分岐點は

住民権の有無

遠藤助役語る

右に關して遠藤助役は左記の如く語つた

鈴木君の申立に依れば住民権を失つた者に對して投票を拒んだのが失當であると言ふに當るが是れは選挙法の命する處に依つて拒むのが當然である即ち衆議院議員は日本國內での轉住であればその選挙権を登録された名簿の所在市町村に歸つて投票する事が許され又縣會議員選挙の有権者は同一縣下の轉住しなければ選挙権に差支へを生じない然れ共市町村會議員の選挙はその市町村以外に轉住の場合には住民権を失ふ事になるから是れは選挙が出來なくなるのである故にその當人に對して選挙を拒むのは適法の處置であり異議申立の理由は立たない一方金子君の申立は轉住して住民権を失つた者の投票があるから當選は無効だといふのだが果して列挙された人々が他に轉住の事實があるかどうかは今後の査定に依らねば判明しない

二票の差

に依つて次點者となつた遠藤林松君との間に當選の異動を生ずるから當選を無効にして貰ひたいといふにあり、又鈴木君の申立理由は若松武一郎、吉田政吉、佐川友一郎の三君が他に轉住したらず投票せしめた反面に應崎政見、諏訪喜一、佐藤大一郎、鯨岡七郎、藤岡齊喜、坂上伸衛

失格者で

あるに拘らず投票せしめた反面に應崎政見、諏訪喜一、佐藤大一郎、鯨岡七郎、藤岡齊喜、坂上伸衛

の六君に對しては他に轉住したとの理由でその投票を拒んだ、是れは明らかに失當の處置であるから當選は無効であるといふのである

復活絶望か

金の調達至難

石城郡赤井村川瀬炭礦が過

川瀬炭礦

復活絶望か

金の調達至難

般の洪水の爲め坑内に浸水し目下作業中にあるも之れが復舊費の調達には小炭礦の悲哀から經濟が許さず最近漸く復活が疑問視されて

平商や警中の

靴盗みも専門

十八歳の不良兒

住所不定宮城縣名取郡荒濱村生れ無職武田静太郎(一八)假名は先月來から本月に亘り平商業學校の下駄置場から靴五足警城中學校の同置場から靴一足を盗んだ外六七件の窃盗を働き昨日平署に檢舉されたが餘罪ある見込の由

禁獵區設定

赤井嶽の請願

石城郡赤井村赤井嶽藥師堂は風光明媚の地として風地保存上禁獵區に設定されたことかねて請願中であつたが今回金華山から鹿四頭をゆづり受け飼育してゐるの保護繁殖の目的から是非前記の設定をされたいと同郡選出縣議若松美三氏が三日縣保安課に陳情した

大敷網陳情

古川縣議出縣

石城郡植田町小濱漁業組合出願の大敷網漁業はその後既許可の小名濱、豊間兩漁業組合から反對陳情もあり



あつさりした

た縮の作り方
まづ縮飯のたき方からいします、實際は縮米を使ふのですが、一般に家庭で縮米を特に買入れたりなさる

海水浴をひかへて

小名濱に活氣横溢

新たにカフェエが續出し

地價は益々高騰

石城郡小名濱町一帯の昨今は去月二十三日起工式が盛大に舉行された例の小名濱商港實現の喜びに包まれて

文字通り

活氣横溢

してゐる築港工事は過般の起工式直後から築港事務所長橋木技師以下全所員が百八十名の臨時人夫を督して實測に着手してゐるが近く實測終了の上築港の本設計に取掛る筈である、商港實現の暁を目前にして海岸附近

市街地は

勿論現在のは逐次高騰してゐる坪七圓内外であつた高臺の別荘地が約二倍から三倍の高値でさへ容易に賣り手がない程の状態ですしづめ現在の小名濱町は近來の黄金時代を現出してゐるとも言へる、殊に今までは

漁夫相手

の小料理屋飲食店が僅かに三十軒内

來た尙之れからは石炭の不需用期に當面して居り同炭礦では目下對策に就き腐心中である

澤渡村議改選

石城郡澤渡村に於いては昨日村會議員の改選を行つたが當選者左記の如くである

公設質屋

町會で決議

中産階級以下細民救済のため石城郡小名濱町では二萬二千圓の低利資金を借受け同町中島公有地に町の公設質屋を設置することに今回町會において議決した開業の曉は庶民金庫とも目されてゐる今日一般から非常な期待を受けてゐる

酌婦の鏡臺

から盗む

石城郡箕輪村大字高野字石畑無職高萩喜久雄(一七)は是れ迄何回となく窃盗を働き其部度未成年者の故を以て起訴猶豫に附されて居たが夫れをよい事と去月卅日午後十二時頃には同郡内郷村大字宮料理店石川亭方の座敷内に忍入り酌婦の鏡臺から銀側懷中時計一個(代金五圓)を窃取した外十數件の窃盗を働き昨日平署猪狩刑事並に櫻井巡查に逮捕さる

必然的な

ものであらうと言はれてゐる書入の海入浴季節を目前に控へてゐるだけに同町一帯の活況はいやが上にも増して行く傾向を見せてゐる

免稅申請面積

百町歩に達す

申請地實地調査

過般の洪水によつて一夜の中に荒地と化した田畑は石城郡内各地に相當に多く殊に各河川の沿岸の如きは砂利等が流れ込み再び復舊の望みがなくなつたところも相當にある平稅務署に對してこの水害のため荒地と化

明日の天気
北西の風
一時晴海
上荒れる